

2022年度第17期アレルギー大学in千葉

ベーシックプログラム

「食物アレルギー」の基礎が学べる一日集中講座

オンライン講座ライブ配信



7月10日(日) 9:20~16:00

もれなくテキスト付き!!

「新 食物アレルギーの基礎と対応 第2版

～医学、食品、栄養学・食育から学ぶ～ 定価3,000円

資料代

一般10,000円・学生4,000円

(テキストと配布資料は事前に郵送します)

お申込み

千葉アレルギーネットワークHP
よりお申込み下さい

4/1受付開始

先着100名
申込順

現場の実践力に

保育・教育・給食などの
現場で必要とされる
アレルギーの正しい知識
と基本的な対応
を1日の集中講座で
習得することができます。

就職のアピールに

履歴書の資格欄に
「アレルギー大学
ベーシックプログラム
修了認定」
と記載することで、
就職試験の際の
アピールになります。

経験豊かな講師陣

千葉アレルギー大学
講師実績13年間の
食品学・医学の専門家
による「楽しくわかりや
すいエッセンスの解説」
を聴くことができます。

共催・問い合わせ先:NPO法人千葉アレルギーネットワーク

お申込み
お問い合わせ

TEL 070-5019-3998 (平日:10:00~17:00)

URL <http://www.chiba-allergynet.jp/>

MAIL info@chiba-allergynet.jp



主催:認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク 後援:千葉県・千葉県教育委員会・千葉市・千葉市教育委員会
千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター

アレルギー大学ベーシックプログラム

教育・保育現場では、食物アレルギーの子どもへの対応が迫られています。食物アレルギーへの対応には、正しい知識が不可欠です。この講座は、現場の専門職の方を対象とした12年間の実績がある「アレルギー大学」のエッセンスを1日の集中講義でお話します。これから教育保育現場に就職をめざす学生の方、すでに現場で対応されている社会人の方、是非、ご受講ください。

時間割	講座名	講師
9:30~10:50	アレルギーの基礎医学	森田 慶紀
11:00~12:20	アレルギーの食品栄養学	若林 あや子
12:20~13:20	お昼休憩	
13:20~14:50	アナフィラキシーとその対応	齊藤 千晶
15:00~16:00	園・学校におけるアレルギー対策	鈴木 修一

森田 慶紀先生
イムス記念病院 小児科



「アレルギー」という言葉は、今ではもう身近な言葉になりました。しかし、日々の生活に直結する「食物アレルギー」に関しては、正確な知識や対応についてはまだ十分にひろまっていません。本講座を通じて、食物アレルギーのことをよく知り、日々の生活・教育の場でぜひ役立ててください。

鈴木 修一先生
国立病院機構 下志津病院 小児科・アレルギー科



食物アレルギーがあることで、周囲の理解が得られず、食生活だけでなく精神的な負担を抱える方が増えています。このプログラムを通して、どのように支援することができるのかについて、集中的に学んでいただければと思います。

若林 あや子先生
日本医科大学 微生物学・免疫学教室



食物アレルギーは子どもに多いため、教育保育現場における理解と適切な対応が必要です。食物を食べることなぜアレルギー反応が起きるのか。これから現場に出て活躍する学生のみなさんに、ぜひ学んでいただきたい内容です。次世代の教育保育を担う若いみなさんの参加をお待ちしています。

齊藤 千晶先生
岩田こどもクリニック 小児アレルギーエドゥケーター
アレルギー疾患療養指導士



アレルギー症状は軽微なものから重篤なものまであり、症状が変化することもあります。子どもは自分で訴えることが難しく、周りの大人が適切に対応するには、正しい知識をもち、状況を判断して連携することが大切です。このプログラムを通して、現場で活かせる知識と技術につなげていただければと思います。

忙しい社会人にも好評!

<修了認定証書>

修了条件:全講座を受講し、修了認定試験を受けることで修了認定証書が授与されます。(後日郵送)

<お申し込み方法>

千葉アレルギーネットワークHPより「受講お申込み」⇒「申し込みフォーム」⇒「ベーシックプログラムお申込み」をチェック⇒必要事項をご入力の上、送信してください。

お申込み後7日以上受付確認メールが届かない場合は、お手数ですが事務局へお問い合わせください。

<ベーシックプログラム受講者の特典>

ベーシックプログラムを受講された方が、アレルギー支援ネットワークが主催する「アレルギー大学」を受講する場合、アレルギー大学の基礎レベル修了とみなし、初級レベルからの受講が認められます。

(修了認定証書を取得した次の年より4年間有効です。)